

2000誌

NISENSHI

KAGOSHIMA ARCHITECTURAL ASSOCIATION OF YOUTH GROUP

NISENSHI vol.44 2020 spring

2020年3月31日発行

発行：一般社団法人鹿児島県建築協会青年部会

044 / 第44号



REPORT

鹿児島・熊本・宮崎

学生との交流・親子参加型模型の体験ブース

三県合同懇談会 / 2019 かごしま住まいと建築展

活動報告▷WEB発信セミナー ～クラウド導入のメリットや活用のすすめ～

臨時総会 役員改選 新たな体制へ

各部会報告 / 新入会員紹介 / member's Recommend

□「薬膳小町」 鹿児島県霧島市牧園町 - ヤマグチ株式会社

薬膳で健康的であなたらしいライフスタイル作りのお手伝いがコンセプト。建築は主役の薬膳が映えるように、素材感を活かしシンプルにイメージデザイン。

2019 かごしま住まいと建築展

02 REPORT

県内の学生へ建築の魅力を発信

毎年恒例の建築に関するイベントである「かごしま住まいと建築展」。今年、天気には恵まれたのですが、あいにくの降灰続き・・・それはそれで鹿児島らしい環境の中での2日間でした。
ブース出展の方では、親子参加型で模型作り体験を行い、お子さんをはじめ多数参加を頂きました。また鹿児島工学院生の作品展示では、昨今たびたび引き起こされている水害から、身を守るための対策がなされた建物の紹介があり、来場者もうなずきながら見入る姿も。学生の皆さんも、自分の作品に評価をいただき、自信につながったのでは、と感じました。
県内の建築系の学科に通う学生を対象とした「学生との交流会」ではパワーポイントを使って「よろよ、建築」と題して、建築の魅力発信を行いました。建築の世界で働く人たちの顔、たくさん業種、施工の難しさと楽しさ、建築でしか味わえないやりがい・誇り。これから貴重な担い手となる若い世代に、建築の道を選んでいただくきっかけ作りの場になったのではないかと思います。



ブース出展

交流会の様子



青年部会三県合同懇談会

01 REPORT

令和初の三県合同懇談会を鹿児島にて開催

11月23日、鹿児島・熊本・宮崎の青年部会が年に一度集まり、研修や情報交換を行う『三県合同懇談会』を鹿児島県建築協会青年部会が主催いたしました。研修会では、民間主導で行政の協力を得ながら、実現した鶴丸城御楼門の現場を見学し、その歴史や受注企業の対外的な取り組み、施工の様子を学びました。なかなか見ることのできない伝統的な技法が随所で用いられており、様々な質問が飛び交う熱気のある現場見学となりました。
その後、会場を移し三団体の代表者による役員会が開催されました。各県の建築市場の動向や担い手の確保を中心とした課題について情報交換がなされ、三県合同懇談会の継続についても合意がなされました。
懇親の場では、30名近い参加者が鹿児島らしい料理に舌鼓を打ちながら、積極的に交流していました。次回は一般社団法人熊本県建築協会連伸会の主管で開催される予定です。

鹿児島 『鶴丸城御楼門』 建築現場を見学研修



鶴丸城御楼門の現場見学

懇談会の様子



03

WEB発信セミナー

「クラウド導入のメリットや活用のすすめ」

令和元年12月18日、建築会館にて年1回開催されるWEB発信セミナーを行いました。今年度は「クラウド導入のメリットや活用のすすめ」をテーマにし、県内外でBPOサービスを手掛ける株式会社プロゴワスの経営企画部チーフの山田隆行氏他2名の社員の方にお越し頂き、クラウドの概要やシステム活用によるメリットなどを説明していただき、「今後のトレンドは、オンプレ（自社運用）から各種デバイスを利用したクラウドへと移行していく」と強調されました。会員や青年部会OB、関係企業から約20人が参加し、サービスの基礎知識や災害時のリスク対策も踏まえた有用性について理解を深めました。



04

臨時総会・新春の集い
新体制で4月からスタート



令和2年1月31日、令和元年度鹿児島県建築協会青年部会臨時総会を開催いたしました。議事では、任期満了に伴う次期令和2年度令和3年度理事選任などを審議。8人の新理事を選任し、互選で新しい部会長と副部会長らを承認しました。新部会長には宇都孝洋氏（宇都組）が選ばれ、「会は様々な学びや出会いがある。新時代を切り開く、色々な人とのつながりが持てる活動を一言一致で頑張りたい」と意気込みを語りました。

次期新役員は次の通りです。

部会長 宇都孝洋（宇都組）▽副部会長 内村明高（内村建設） 山口秀典（ヤマグチ） 中池竜介（中池組）▽直前部会長 田島功輔▽運営専務 重留巧治（重留建設）▽理事 久保廣之進（久保工務店） 近藤慶太郎（田川組） 塚田哲也（川原建設）▽監事 前田忠倫（前田組） 堀之内茂樹（堀之内建設） 内山吉二（内山組）

また、臨時総会後には毎年恒例となった青年団体新春の集いが開催されました。青年部会も合わせて17団体52名、ご来賓として鹿児島建設新聞より常務取締役の福田一紀様にご出席いただき、お互いの近況や各業界の課題など意見交換を行いながら親睦を深め大いに盛り上がりました。



GREETING

ご挨拶



一般社団法人鹿児島県建築協会青年部会
部会長 田島 功輔 株式会社田島組

青年部会長を1期2年務めさせていただき、青年部会員をはじめ、多くの皆様のご協力により様々な事業を開催できたと実感しております。心から感謝申し上げます。

部会長就任当初より、建築業界を取り巻く問題に積極的に取り組んでいきたいと考え、この2年間、理事役員を中心に、青年部だからこそ出来ること、我々青年部にしか出来ないことは何かを常に意識して事業を計画し実施してまいりました。

会員の資質向上を目的とした研修事業、担い手確保を目的とした青少年育成事業、各種青年団体との交流など、さまざまな事業を行ってまいりましたが、これらのことは、会員はもとより、関係された方々にとっても有意義な時間を共有できたのではないかと考えております。

新年度に入り、部会長をはじめとする理事役員が変わり、新たな体制での青年部会が始まります。これまでの青年部会活動にとらわれることなく、タイムリーな問題に対し青年部らしい事業を展開していけるよう期待いたします。青年部会員メンバーの皆様、そして、関係各位の皆様におかれましては、青年部会並びに活動に対しまして、これまでと変わらぬご協力とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。2年間本当にありがとうございました。

総務・IT委員会



ヤマグチ株式会社
山口 秀典

■ 経験を生かし新体制をサポート

2年間あっという間の任期でした。総会の運営から2000誌の編集発行、イントラネットの管理やWEB発信セミナーの開催。さらに各種青年団体との新春の集いと、実に多くの事業に携わらせていただきました。1年の中で総務・IT委員会として携わる事業が多い分、大変さは確かにありましたが、従来の流れをトレースするだけのやり方にはならないよう意識して務め上げられたのではないかなと思います。

ご迷惑をおかけする事も多々ある中、部会長をはじめとした理事メンバーの皆さんや、委員会メンバーに本当に助けられながら走りぬくことが出来たと思います。本当に感謝しかありません。

総務・IT委員会は青年部会活動の屋台骨を支える委員会だと思いますので、2年間で得た経験や知識を活かして新体制の委員長達をサポートしていきたいと思っています。

活動委員会



マル川建設株式会社
川原 大地

■ 青年部会の魅力をこれからも発信

青年部会の中で最若齢。経験も少ない。事業の度に先輩方や委員会メンバーにサポートを頂きながらの2年間だったように思えます。

学生など外部の方の協力を得ての事業等、当初はただ必死だったものが最近では楽しさを感じるように。また仲間達と目的を達成することの嬉しさを味わうこともできました。もし何もしていなかったとすれば、このような感動を知ることなかったと思います。

今となってはこんな自分に委員長という役を任せていただき、チャンス与えて下さった皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。

今後も建築の魅力と同じく、自分が体験して感じた青年部会の魅力も発信していけたらと思っています。2年間ありがとうございました。

会員研修委員会



内村建設株式会社
内村 明高

■ 2年間を通して

2年間の任期を通して、各社が実際に抱えている課題の解決や今後の経営に活用できるようなアイデアが得られるような機会になることをねらい、ワークショップ型にこだわって経営者講習会を企画・実施いたしました。経営に関する知識は書籍やネットなどを通して容易に得られますが、それをそのまま自社や業界に適用するのは困難で、各社が置かれた環境のもと会員それぞれが考えていく必要があるからです。慣れないワークショップにも会員の皆さんが積極的に取り組んでいただき、数多くの学びが生まれる場をつくることができました。今後も青年部会の活動が、会員企業や業界の発展につながることを祈念いたします。2年間ありがとうございました。

OTHERS

member's Recommend vol.3

ヤマグチ株式会社 山口 秀典 「薬膳小町」

体を整える薬膳食材（スパイスやハーブ等）を扱う専門店「薬膳小町」（やくぜんこまち）をご紹介します。

薬膳とは…中国の伝統医学に基づき、効果・効能のある食材を組み合わせ、体質改善や毎日の健康維持を目指す料理。大切なのは自分の体と向き合い、不調の信号を感じ、そして自分の体質にあった

食養生法（どんな食べ物を取り入れると良いかなど）を知ることだそう。

店内には、コリアンダー、ローズ、シナモン、クミンなど…よく耳にするスパイス・ハーブから、見慣れないものまでずらり！店内の瓶の数だけでも80種以上！！季節の食材も続々追加されています。食材1つ1つに、含まれる成分や働きをわかりやすく解説した説明書がついています。選ぶ際にとても参考になりますよ！是非行かれてみてください。



新コンテンツ募集 /

2000誌では、建築や青年部会の魅力を伝えるため、新しいコンテンツを随時募集しています！会員全員で盛り上げていきましょう！

コラボのお誘い /

青年部会では、学校関係の皆様や異業種の団体等幅広く一緒に活動したいと考えています。鹿児島島の活性化に繋がる活動と一緒に企画していきましょう。当青年部会に、いつでもお気軽にお問い合わせください。



New member introduction
～ 新入会員の紹介 ～



株式会社江藤建設工業
江藤 将志
えとう まさし

青年部会に新しい仲間が加わりました。会員の皆様宜しくお願い致します。

発行：一般社団法人鹿児島県建築協会青年部会

鹿児島市城山町 2-13 TEL / 099-224-5220

mail : info@kagoken.net

編集後記

2年間、2000誌の編集長として皆様に情報発信をしてまいりましたが、今回で私の役目は終わりです。次回からは新編集長の元で新しい企画も出てくると思うので楽しみにしてください。2年間ありがとうございました。

(山口)

青年部会員募集

青年部会では会員を募集しています。詳細については、建築協会事務局までお問合せください。